

地域の安全・安心のために

消防出初め式



勢いよく一斉放水



ビル火災からの救出を想定して



消防音楽隊の演奏に合わせて

消防本部の職員や消防団員など、市内の消防関係者960人が集まり2月5日、「消防出初め式」が国際文化会館駐車場で開催されました。式典では、消防活動に尽力した個人や団体などに表彰状・感謝状が贈呈され、その後、消防団員が息の合った分列行進を披露。ビル火災を想定した消防隊によるデモンストレーションでは、多数の消防隊員や消防車両による迅速な活動に、見学に訪れた観客から拍手が送られていました。

数え100歳

長寿をお祝いして

数えで100歳を迎えたお年寄りに2月7日～13日、市からお祝いが届けられました。8日、小泉市長と歓談した内田フジさん(加良部)は、「健康の秘訣は?」との問いに「家族に囲まれて笑顔で過ごすこと」と話していました。今年は、市内で次の皆さん(敬称略)が数え100歳を迎えました。

小川千代(土屋)、神谷たろ(下福田)、石井みよ(西三里塚)、根本トシ(南羽鳥)、内田フジ(加良部)、山田みさを(幸町)、諸岡千代(高)、加瀬シン(花崎町)、川崎きよし(加良部)、湯浅きみ(松崎)、山本薫(玉造)、石橋さと(前林)、永長秀(西大須賀)、内藤はつ(西大須賀)、袖屋よし(土屋)、染谷ます(押畑)(生年月日順)



小泉市長と笑顔で握手する内田フジさん

生涯大学院公開講座

復興への切なる願い

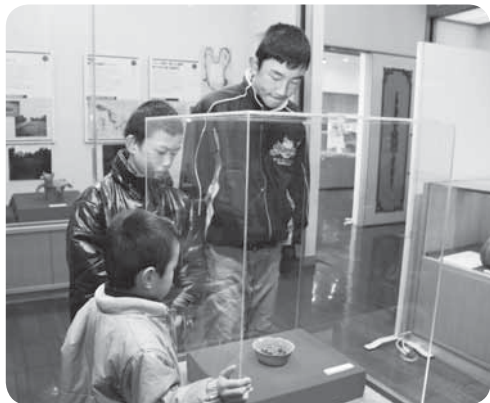


被災実態と復興について語る佐藤さん

生涯大学院の教育課程の一つである「生涯大学院公開講座」が2月9日に市役所6階大会議室で開催され、南三陸町長の佐藤仁さんと、美和幼稚園園長の古神子民夫さんが講演を行いました。佐藤さんは、東日本大震災発生当時の南三陸町の様子や、復興に向けた取り組みが進む町の現状など、古神子さんは子どもを褒めて育てること、「ありがとう」の気持ちを伝えることの大切さなどをテーマに講演。それぞれの講師による熱意のこもった話に、参加者は時折メモを取りながら、真剣な表情で聞き入っていました。

発掘された文字資料展

歴史を語る出土品の数々



太古の出土品に興味津々

市内で発掘された文字に関する出土品を展示する「発掘された文字資料展」が、3月25日まで下総歴史民俗資料館で開催されています。展示されているのは、現在の公津の杜駅の周辺にある大袋腰巻遺跡で発掘された奈良～平安時代の甕型土器や漆紙など約50点。企画展の担当者は、「酸性が強い日本の土の中では、紙は分解されてなくなりますが、この企画展には、酸に強い漆の影響で、比較的良好な状態で発掘された貴重な紙の出土品も展示しています。また、甕型土器には、“印波郡”という文字が記されており、当時から、この名称が使われていたことが分かります。このほかにも、多くの貴重な出土品が展示されているので、たくさんの人に来てもらいたいと思います」と話していました。

青少年綱引き大会

85チームが熱戦を展開



掛け声で気持ちを一つに

市内の小学生が力と技を競い合う「青少年綱引き大会」が2月12日、市体育館で開催されました。参加したのは小学校区単位で結成された85チーム。互いに一步も譲らない戦いを展開する選手たちに、観客席を埋め尽くした保護者やクラスメートからは、絶え間ない声援が送られていました。主な結果は次の通りです。

優勝 公津の杜BLAZE
準優勝 高岡レグルスNeo
第3位 成田King

消防ヘリ離着陸・上空指揮訓練

大規模災害に備えて



臨時ヘリポートに着陸した「おおとり1号」

千葉県東方沖を震源とした大規模な地震を想定して、2月8日、竜台の利根川河川敷で「消防ヘリ離着陸・上空指揮訓練」が行われました。訓練には、大規模災害時に市と協力関係にある千葉市のヘリコプター「おおとり1号」が参加。市消防本部と千葉市消防局航空隊の職員が、無線による指揮伝達訓練や、臨時ヘリポートの設置訓練などを行いました。